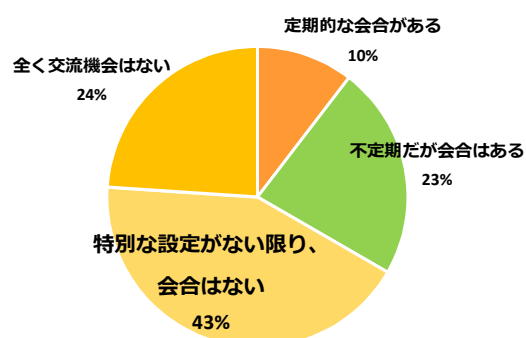
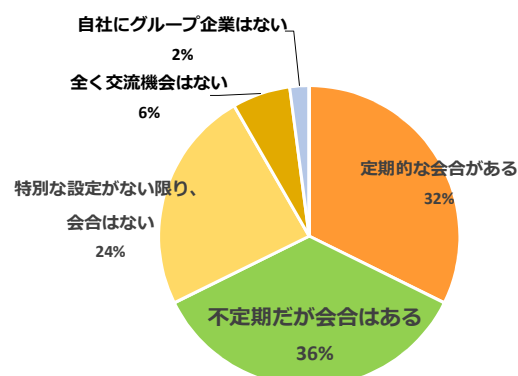


Q1. 他社の人事部門・人材開発部門・ダイバーシティ推進部門の方々との交流機会について

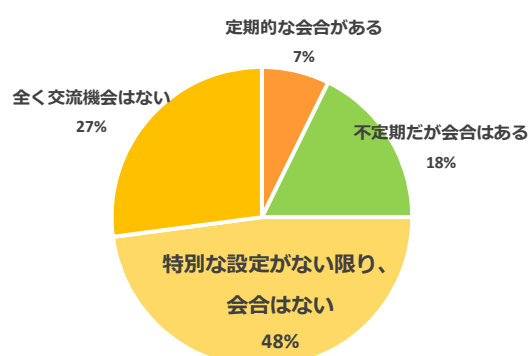
Q1-1) 同業他社との交流機会は？



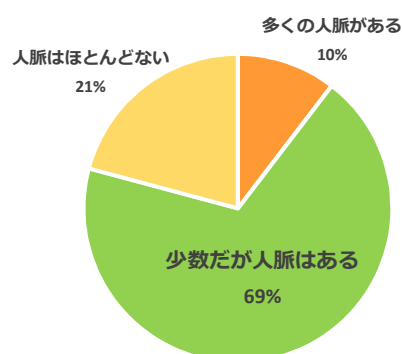
Q1-2) グループ企業の中での交流機会は？



Q1-3) 異業種企業との交流機会は？



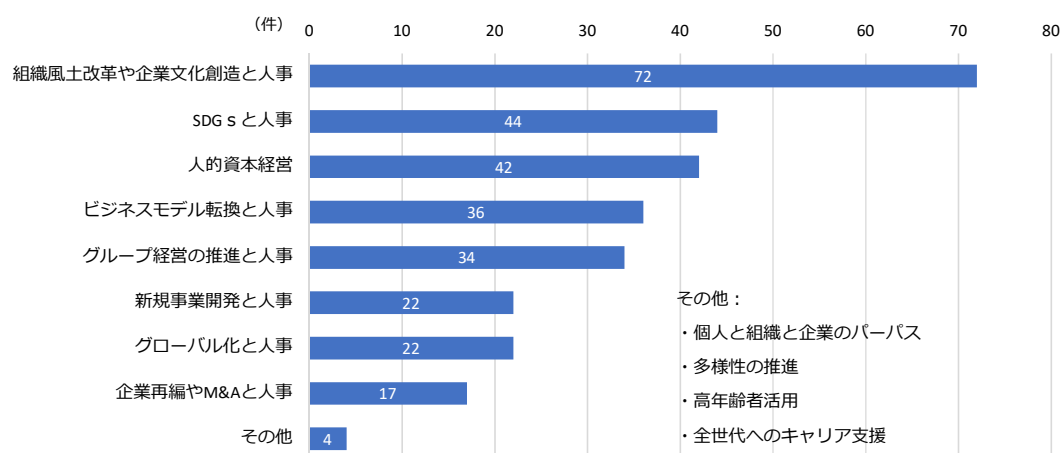
Q1-4) 個人的なネットワークは？



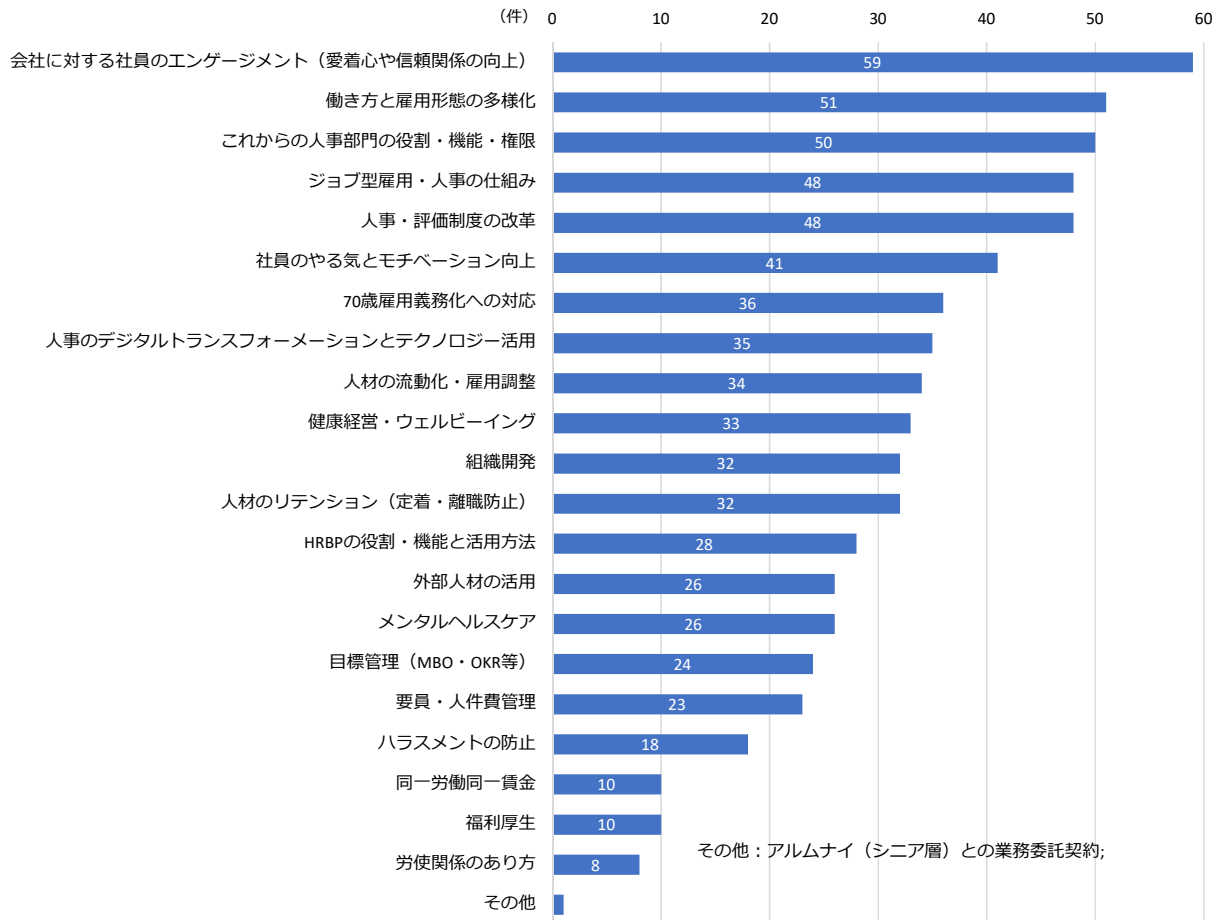
Q2. 現在、定期開催している各種セミナー（*）で、今後取り上げてほしいテーマは？

（*人事戦略フォーラム、人事実践セミナー、ダイバーシティ研究会）

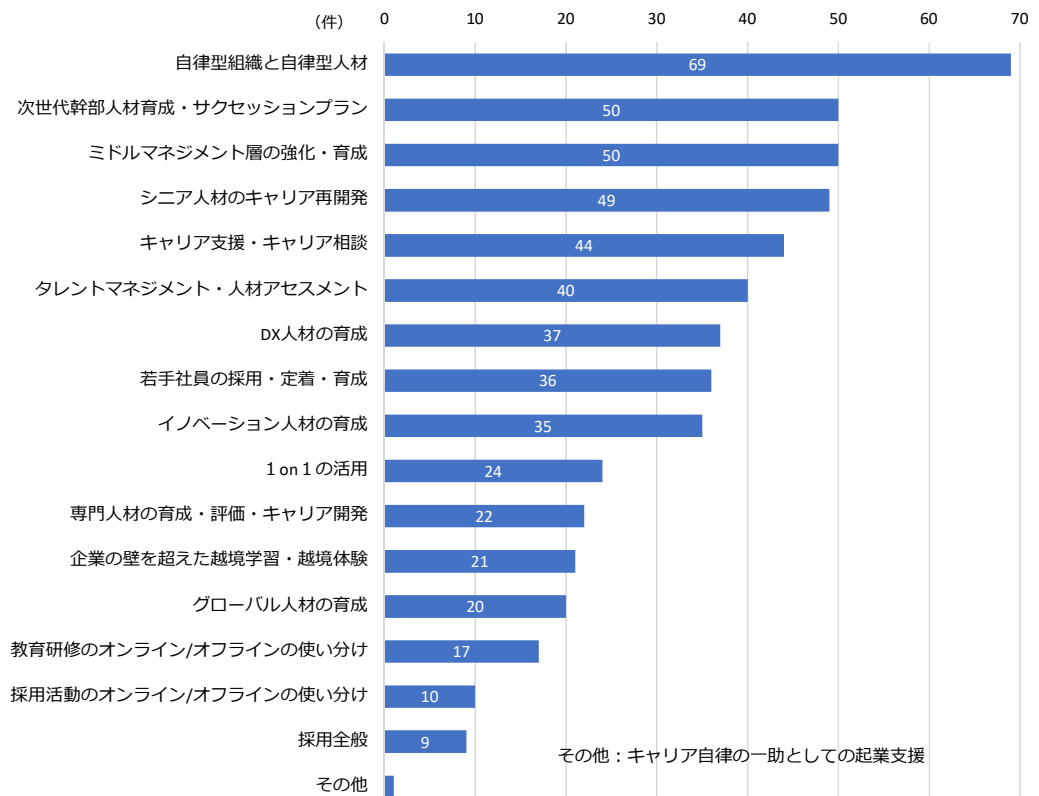
Q2-1) 経営戦略と人事に関するテーマ（複数回答）



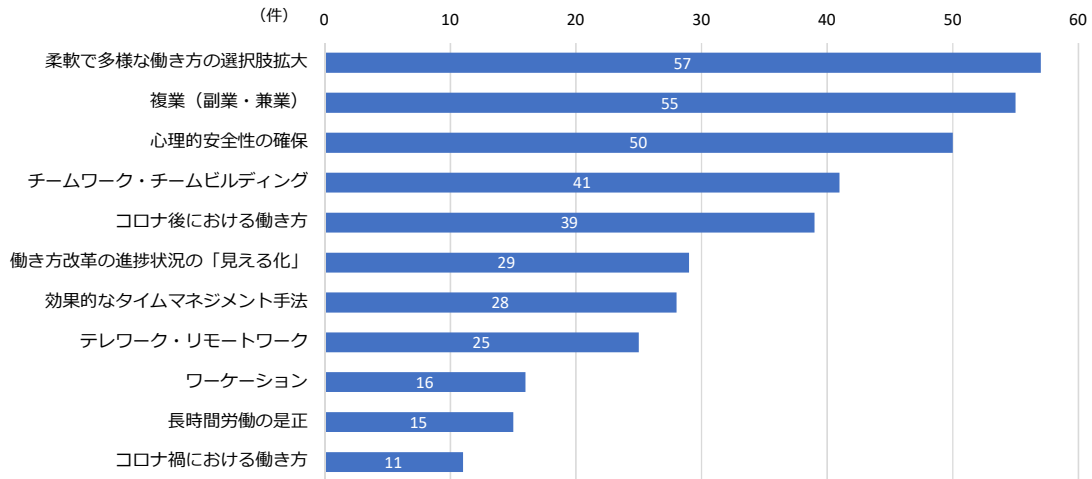
Q2-2) 人事施策全般に関するテーマ（複数回答）



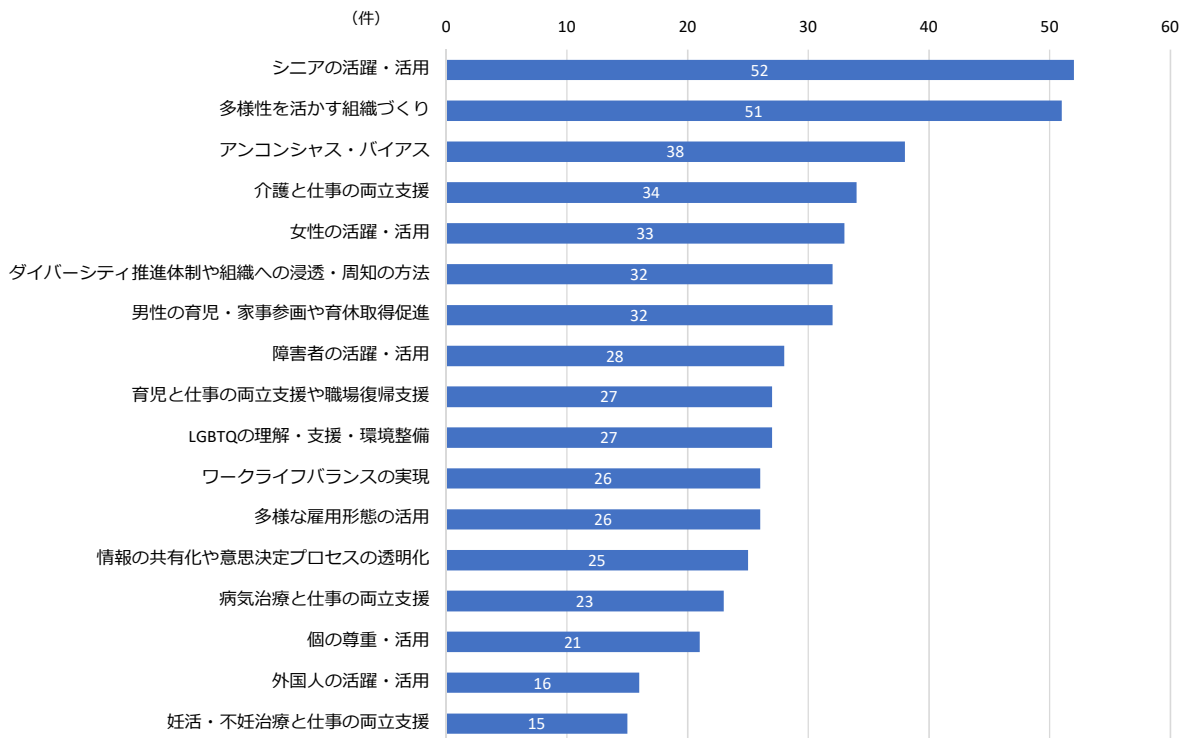
Q2-3) 人材開発・人材育成に関するテーマ（複数回答）



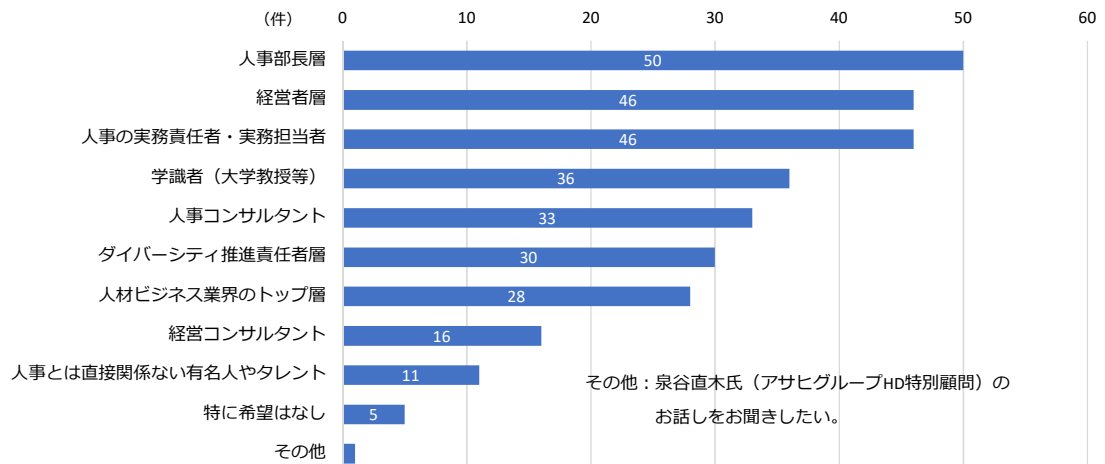
Q2-4) 働き方改革に関するテーマ（複数回答）



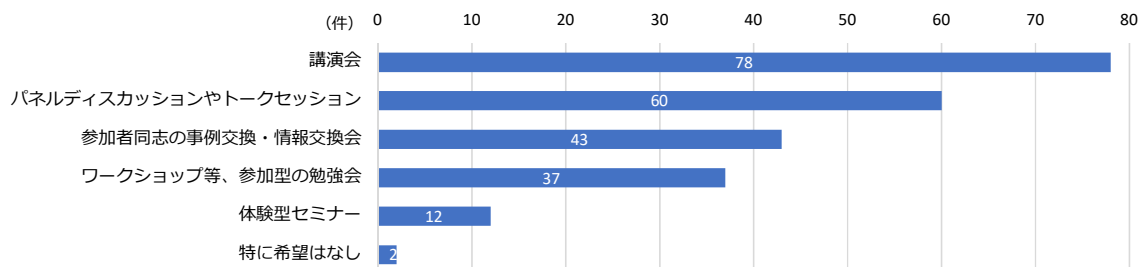
Q2-5) ダイバーシティ推進に関するテーマ（複数回答）



Q3. どんな方に登壇してほしいか（複数回答）

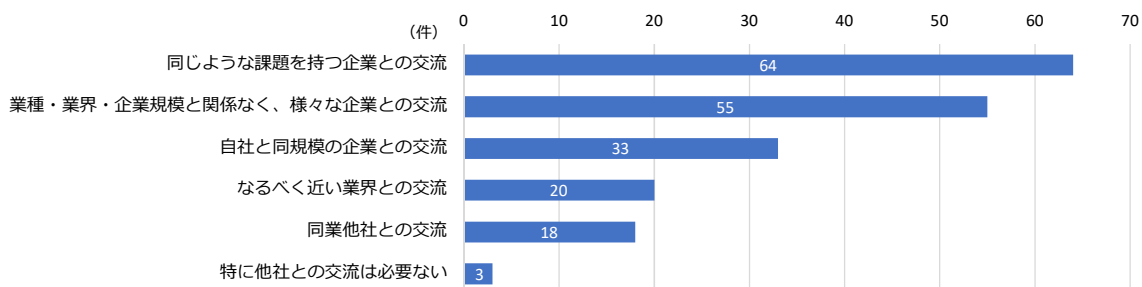


Q4. どんなスタイルのセミナーを希望するか（複数回答）

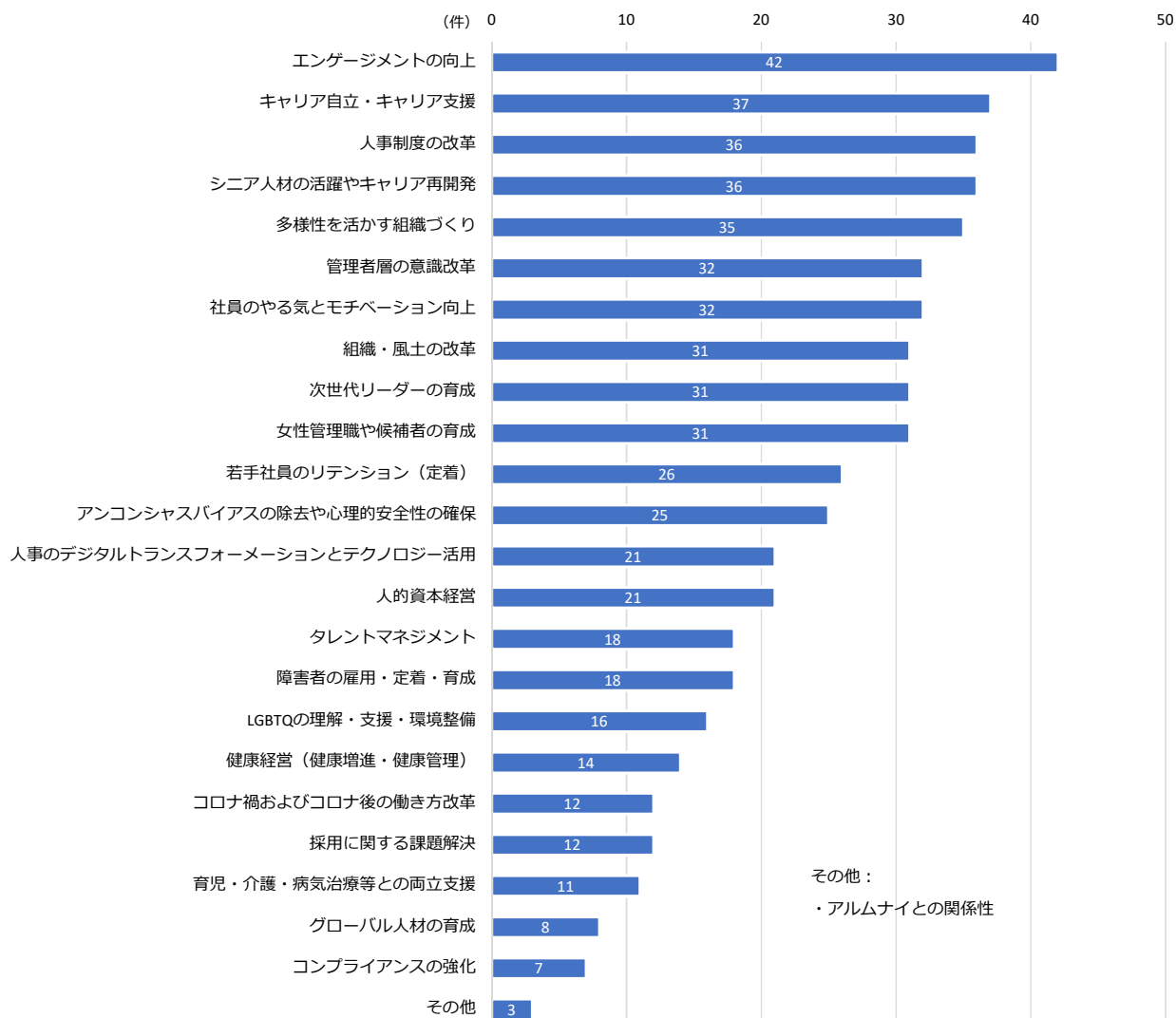


Q5. 日本CHO協会では、「CHOネットワーキングサービス」という会員発のテーマに関する少人数での情報交換会を開催しています。他社の方々との交流機会について伺います。

Q5-1) どんな交流機会が良いか（複数回答）



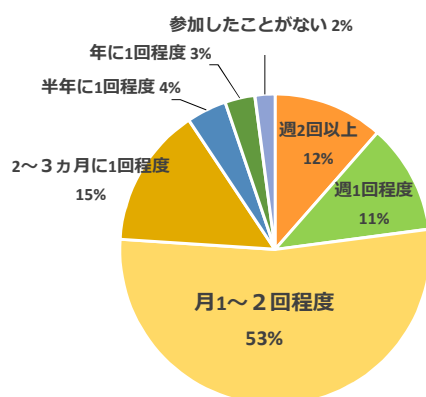
Q5-2) 以下のテーマに関する少人数での情報交換や交流があったら、参加してみたいか（複数回答）



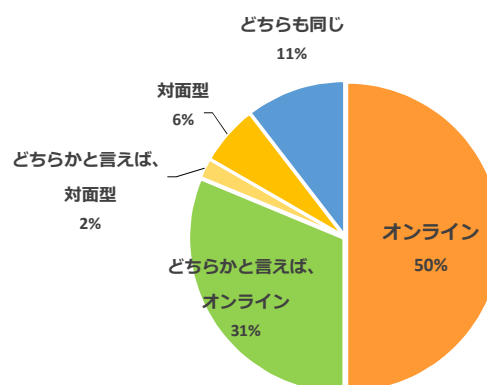
Q 6. 対面型セミナーとオンラインセミナーについて

Q 6-1) オンラインセミナー（当協会以外も含む）への

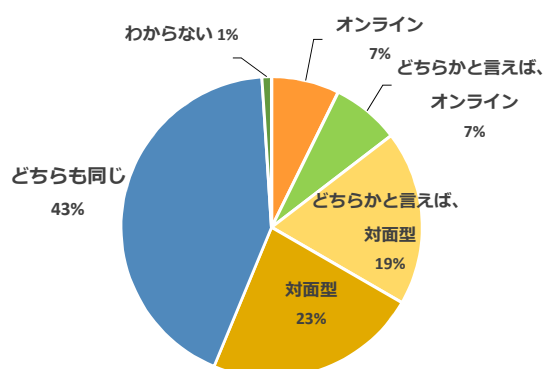
参加頻度は？



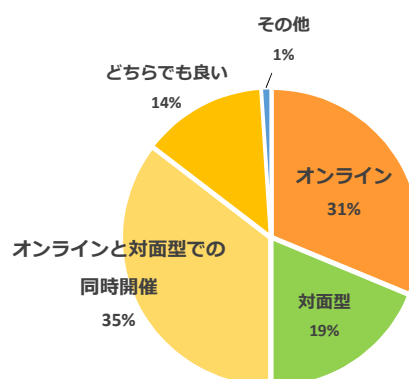
Q 6-2) 対面型とオンラインではどちらの方が参加しやすいか。



Q 6-3) 対面型とオンラインではどちらの方が 学びの効果が得やすいと感じるか。



Q 6-4) コロナ収束後は、 対面型とオンラインのどちらの開催を希望するか。



その他：

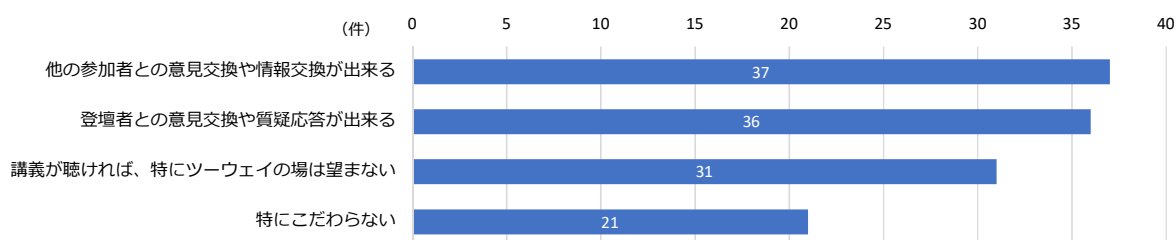
- ・他社交流がある場合は対面型の方が人脈形成となりうる。
- 無い場合はオンラインが参加しやすい

Q 6-5) その他、対面型セミナーとオンラインセミナーに関するご意見・ご要望

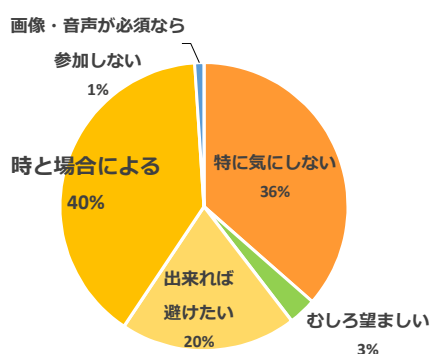
- ・ワークショップは対面型が効果が高い。
 - ・場合によっては対面セミナーにも参加したい。
 - ・目的に応じて又は個人によって対面型とオンライン型の有効性が異なると思います。
- 聞いているだけなら、ながらもできるオンラインでいいですし、内容の濃い双方向型であれば、対面でしようし、そしてそこへの関心の強さの違いもあるでしょうし。同時に対面とオンラインをすると、利用者側が選ぶことができているかと考えます。
- ・対面型のほうが効果は大きいけど時間制約や安全性の面からオンラインの方が参加ハードルが低い。対面のような人脈作りがしにくい点がデメリット。対面にはよほどの付加価値や必要性がないと参加ハードルが上がった。
 - ・移動時間が不要なため、オンラインセミナーは大変有難く感じています。
 - ・人事という仕事柄、突発的な事案で予定していたセミナー参加が困難になることがよくある。オンラインで、実施後2週間アーカイブ配信してくれると、長時間のセミナーでも、落ち着いたときに受講できるので、とてもとても助かります。コロナ後もオンラインを継続して戴きたいです。

Q 7. 日本CHO協会のオンラインセミナーについて

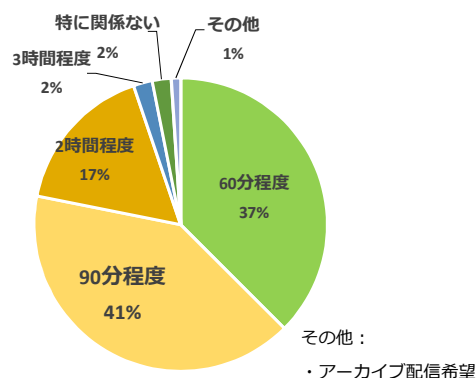
Q7-1) どのような参加スタイルが希望か？(複数回答)



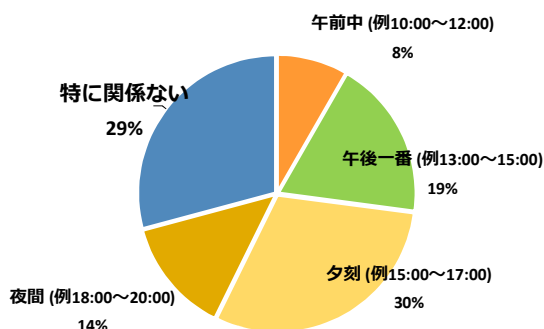
Q7-2) イベントで自身の画像・音声共有されることについては？



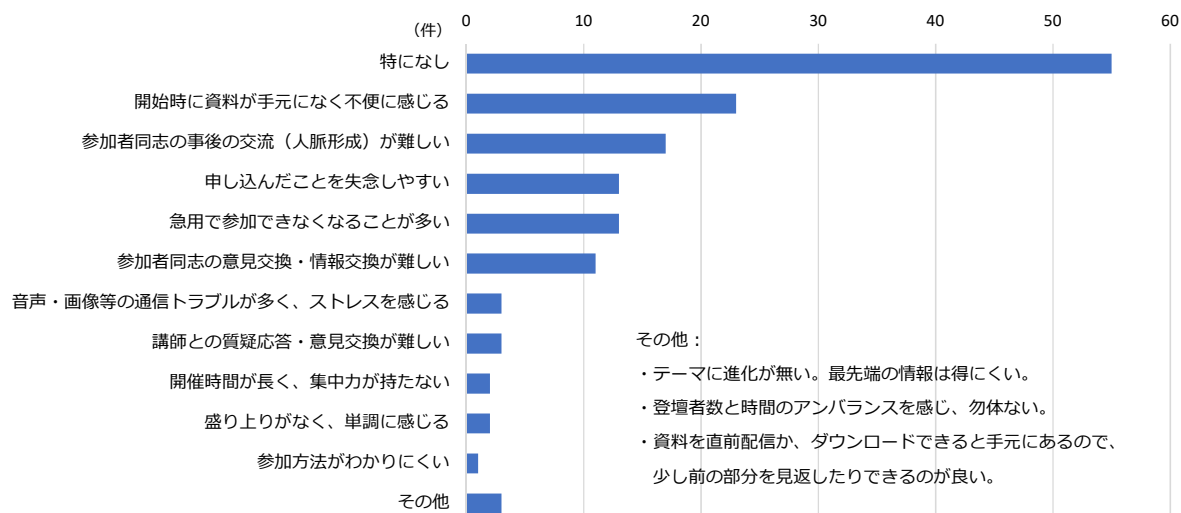
Q7-3) 参加しやすい開催時間の上限は？



Q7-4) 参加しやすい開催時間帯は？



Q8. 当協会主催のオンラインイベントで困ることはなにか(複数選択)



Q 9. その他、当協会の活動や運営に関するご意見・ご要望

- ・いつも有益なセミナーを開催していただき、ありがとうございます。今後ともよろしくお願いいたします。
- ・とても価値あるセミナーや講演会を多数提供していただき、いつも感謝しております。今後もご指導ご支援をお願い申し上げます。
- ・タイムリーに課題となるテーマを上げて頂いており、学びや施策検討に役立っています。
- ・いつも有益な情報を提供いただき、ありがとうございます。大変参考になります。
- ・引き続き学ぶ機会を提供いただけるとありがたいです。
- ・昨年、かなりの回数参加させて頂きました。大変勉強になり業務にも活かせていると感じております。引き続き機会があれば参加させて頂きたいと考えています。
- ・引き続き機会の設定&ご指導をお願いします。
- ・質の高い貴重な情報収集の場として活用させていただいており、大変感謝しております。
- ・引き続き、活動継続とご案内を頂きたくよろしくお願い致します。
- ・いろいろなテーマを配信して戴けて、とても勉強になっています。事務局大変だと思いますが、頼りにしていますので、今後ともよろしくお願いいたします。
- ・いつもお世話になっております。CHOネットワーキングサービスについては、同様の課題をお持ちの企業様と情報交換できる貴重な機会だと考えております。しかしながら、単発での開催のため、その後の交流等が難しいと感じます。同一テーマでせめて半年間など、交流を継続できる形式にいただけますと有り難く存じます。
- ・ある程度深い人間関係構築にはやはり直接会ってみたいと、と感じますので、そういう機会創出を切に願うところです。
- ・会員企業の実務家が登壇してもよろしいのではないのでしょうか。
- ・第一線の担当者の生の声を聴きたいです。